

600 × 400

一流のバーテンダーは 2杯目のグラスをどこに置くのか

超一流だけが持つ「すごい思考法」のつくり方（西沢泰生 著）

Phoenix-Aichiオンライン教室

思考が変われば、 世界が変わる

ノーベル賞受賞者、メジャーリーガー、伝説の棋士...

彼らを「一流」たらしめるのは、才能だけではありません。

物事をどう捉えるかという「**思考の技術**」です。

本書は、そんな思考法をクイズ形式で紐解く一冊です。

一流の「ポリシー（信念）」



イチローの「成功」

嫌いな言葉は「成功」。他人が決める基準ではなく、「**自分で決めた目標**」の達成だけが、本当の成功と呼べる。



失敗は「発見」

田中耕一（ノーベル化学賞）は「失敗するのが楽しみ」と語る。失敗は終わりではなく、**新たな発見の始まり**。



壁は「チャンス」

大谷翔平は「技術」で壁を越える。壁は**できる人にしかやってこない**。だからそれは成長のチャンスだ。

自己定義と学び直し

◆ 自分を「定義」する

平野レミさんの肩書きは「料理研究家」ではなく「料理愛好家」。

なりたい自分を名乗り、周囲に宣言することで、行動が変わり、その通りの人物に近づいていく。

🔄 ゼロからの学び直し

棋士・米長邦雄は、50歳手前で自分のスタイルを捨て、若手に教を乞うて「学び直し」を決行。

プライドを捨てた「英断」が、悲願の名人位獲得に繋がった。

【クイズ】2杯目のグラスはどこに？

観察力

一流のバーテンダーの答え

「お客様が自分で移動させた、1杯目のグラスの場所」に置く。

なぜなら、そこがお客様にとって無意識に「最も居心地が良い場所」だから。

サービスの基本は、徹底した**観察**にある。

目先の利益より「Win-Win」

あるゴルフ場が「無料朝食」を始めた理由とは？

以前

遅刻者対応でスタッフが疲弊 (Lose-Lose)

導入後

朝食目当てで遅刻激減！客も店もHappy (Win-Win)

コストをかけてでも、相手と自分、双方が幸せになる仕組みを作ることが、結果的に最大の利益を生む。

「好き」こそ最強の武器



投資の神様の幼少期

ウォーレン・バフェットは5歳で、近所のゴミ捨て場から「瓶の王冠」を集めていた。

目的は「どのドリンクが売れているか」のリサーチ。

誰に頼まれたわけでもない。「好きこそものの上手なれ」が、偉大な才能を開花させる。

世界を変える、シンプルな方法

マザー・テレサの教え

「世界の人々を幸せにするには、何をすればいいですか？」

//

まず家に帰って、
家族を幸せにしてあげてください

//

遠くの誰かより、まず身近な人を幸せにすること。その連鎖だけが、世界を変えることができる。

600 × 400

私たちが学ぶべきこと

- ◎ **自分軸:** 「成功」の基準を自分で決める。他人の評価に振り回されない。
- 📖 **学び直し:** プライドを捨てて、いくつになっても「ゼロ」から学ぶ勇気を持つ。
- 👁️ **観察眼:** 相手を徹底的に観察し、求められる場所にボール（知識・サービス）を置く。

Questions?

ご清聴ありがとうございました。

Phoenix-Aichiオンライン教室

あなたの「2杯目のグラス」は、どこに置きますか？
今日から実践できる「思考」を、一緒に始めましょう。